

データプロジェクター

安全のために

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この「安全のために」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。この「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

本機のマニュアルについて
安全のために(本書)
本機を安全に使用するための注意事項について記載しています。
ヘルプガイド(Web取扱説明書)
本機の機能や使いかたを詳しく説明しています。スマートフォンやパソコンでご覧いただけます。
https://rd1.sony.net/help/vpl/gtz380/ja/

VPL-GTZ380

© 2020 Sony Corporation Printed in Japan



保証書とアフターサービス

保証書
• この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
• 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを →
ヘルプガイドの「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかお調べください。

それでも具合の悪いときは →
お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は →
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
ただし、本機には消耗部品が含まれております。保証期間中でも長時間使用による消耗部品の交換は、有料になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は →
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

よくあるお問い合わせはホームページをご利用ください。
<https://www.sony.jp/professional/support/>

お問い合わせは
「**ソニー業務用商品相談窓口のご案内**」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

安全のために

ソニー製品は安全に充分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したり破損したら使わずに、すぐに、ソニーの相談窓口にご連絡ください。

警告表示の意味
この説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告
この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

注意を促す記号

注意

火災

感電

高温

手を挟まらないよう注意

行為を禁止する記号

禁止

接触禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

アース線を接続せよ

警告

火災

感電

下記の注意を守らないと、火災や感電により、
死亡や大けがにつながる場合があります。

熱感知器や煙感知器のそばに設置しない
熱感知器、煙感知器のそばに設置すると装置が作動して思わぬ障害の原因となります。

禁止

排気口、吸気口をふさがない
吸排気口をふさいだことによる熱で、やけどをする恐れがあります。

禁止

付属の電源コードを使用する
付属の電源コードを使用しないと火災・感電の原因となります。

注意

安全アースを接続する
安全アースを接続しないと感電の原因となります。

アース線を接続せよ

指定された部品を使用する
指定以外の部品を使用すると火災や感電および故障や事故の原因となります。

指示

電源コードを傷つけない
電源コードの挟み込みによりコードが傷付くと感電の原因となります。

禁止

電源コードは奥までしっかりと差し込み、付属のプラグホルダーを必ず使用する
電源コードは完全に挿入しないと接触不良により火災の原因となります。

指示

使用するコンセントの定格を必ず確認し、定格に余裕のあるコンセントを単独で使用する
定格に余裕がない場合や、他の機器と同じコンセントを使用すると、容量不足によるブレーカー落ちや火災、感電の原因となります。

注意

容量の低い延長電源コードを使用しない
電源の延長には定格に余裕のあるコードを使用しないと発熱によりショートや火災、感電の原因となります。

禁止

排気口付近に手や物を近づけない
排気口周辺の高温部に触れると軽い火傷をする危険があります。

高温

レンズを覗かない
投影中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

禁止

内部に水や異物を入れない
水や異物が入り故障や火災の原因となります。

禁止

お手入れの際は電源を切って電源プラグを抜く
電源を接続したままお手入れをすると感電や火傷の原因となります。

プラグをコンセントから抜く

電源コードのアース端子からはずした絶縁キャップなどの小さな部品は、幼児が飲み込む恐れがあるので、幼児の手の届かないところへ保管する
お子様が誤って飲み込み、窒息死の恐れがあります。

注意

内部を開けない
不用意に分解したり改造すると火災や感電の原因となります。

分解禁止

長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く
長時間の不在時に電源を接続したままにしておくと思わぬ事故を招く恐れがあります。

プラグをコンセントから抜く

プロジェクターにぶら下らない
落下して思わぬ事故の原因となり危険です。

禁止

定期的に内部の掃除を依頼する
長い間、掃除をしないと内部にホコリがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に一度は、内部の掃除をソニーの相談窓口にご相談ください(有料)。特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

注意

レンズ交換はソニーの相談窓口に相談する
レンズ交換の際にはソニーの相談窓口にご相談ください。

指示

注意
下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

本機を運搬するときは落下に注意する
落下するとプロジェクターが壊れたり、けがの原因となります。

注意

運搬するときは必ず左右側面を2人以上で持つ
運搬するときは、必ず指定の位置を持ち、2人以上で運搬してください。

注意

運搬・移動は慎重に行う
本機を持ち運ぶときは落下にご注意ください。落下するとプロジェクターが壊れたり、けがの原因となります。

注意

本機を立てて置かない
縦置きすると倒れて思わぬ事故の原因となります。

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気が多い場所、虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない
機器を油煙・湯気・湿気・埃の多い場所に設置すると、故障により火災や感電の原因となります。

禁止

水のある場所に置かない
水のあるところに設置すると感電の恐れがあります。

水ぬれ禁止

スプレー缶などの発火物や燃えやすいものを排気口やレンズの前に置かない
排気口やレンズの近くにスプレー缶などの発火物を置くと火災の原因となります。

禁止

不安定な場所に置かない
プロジェクターが落下してけがをする恐れがあります。

禁止

梱包用のレンズ保護キャップを付けたまま投写しない
発熱による故障や火災の原因となります。

指示

脚部調整時に指を挟まない
調整用足の調整を慎重に行わないと挟みこみ等で指をけがする恐れがあります。

手を挟まらないよう注意

レンズシフト調整時に指を挟まない
レンズ調整時やピクチャーポジション機能の使用時はレンズ付近に触れないでください。指を挟み、けがの原因となることがあります。

手を挟まらないよう注意

製品の上に物を載せない
重量物や物を載せると故障や事故の原因となります。

禁止

落雷のおそれがあるときは、電源プラグに触れない
感電の原因となります。

接触禁止

電源コード、接続コードに足を引っ掛けない
電源コードや接続コードを足に引っ掛けて転倒したり、落下によるけがの原因となります。

注意

ぬれた手で電源プラグに触らない
ぬれた手でプラグに触れると感電する危険があります。

ぬれ手禁止

投写中にレンズの光を遮らない
遮光した物に熱による変形などの影響を与えることがあります。投写を一時的に中断するときには、ピクチャームーティング機能をお使いください。

禁止

設置の際、本機と設置部分での指挟みこみに注意する
設置の際、本機と設置部分で指を挟み、けがをする恐れがあります。

手を挟まらないよう注意

天吊りする場合の安全上のご注意

警告

天井への取り付け、移動は絶対に自分でやらない
天井への取り付けは必ずソニーの相談窓口にご相談ください(有料)。

禁止

落下防止をする
天吊りする場合、必ずワイヤーなどを用いて落下防止策を施してください。その施工は、専門の設置業者に依頼してください。

指示

特約店様へ

警告

天井への取り付けには細心の注意をはらう

- 天井への取り付け強度が不十分だと、落下により死亡や大けがにつながる場合があります。必ずソニー製または推奨の取付金具を使用してください。
- 取り付けを安全に行うために、本書および取付金具説明書の注意事項をお読みください。
- 取り付けは、取付金具説明書の手順に従い確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、落下する可能性があります。また、取り付け時には手をすべらせてプロジェクターを落下させ、けがをすることのないようご注意ください。

注意

注意

低い天井に天吊りしない
頭などをぶつけてけがをすることがあります。

禁止

天吊りを行う際は必ず天井の強度を確認する
天井の強度を確認しないまま設置すると落下による事故の原因となります。

指示

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機で使用可能な乾電池についての注意事項を記載しています。

警告

- 機器の表示に合わせて⊕と⊖を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の高い場所で使用しない。
- 液漏れした電池を使用しない。
- 電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは本体から取り出す。

注意

- 外装チューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の電池以外は使用しない。
- 火のそばや直射日光が当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。

